

東京 誠実 思いやり 決意新た

2021.12.2

## 熊谷の看護専門学校で戴帽式

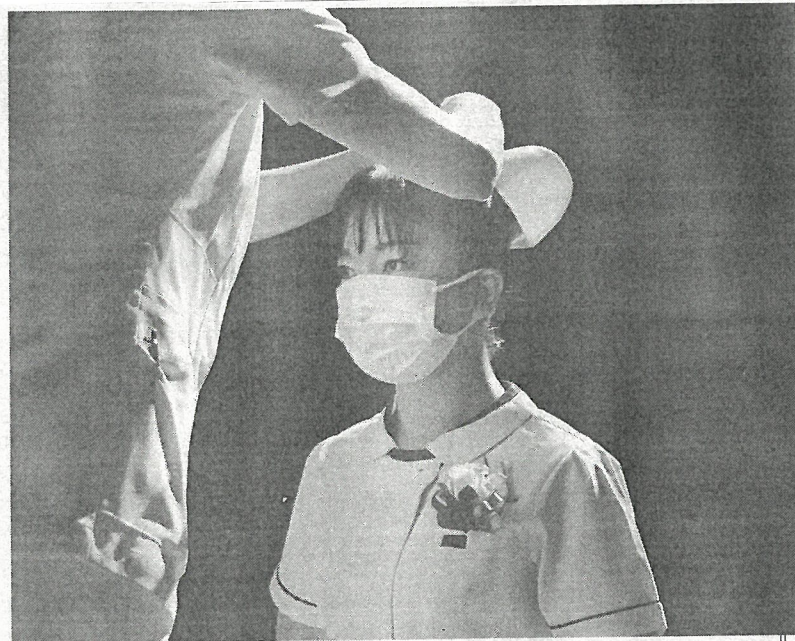


ナイチンゲール像のランプから、ろうそくにともしびを移す学生ら＝熊谷市で

看護職を目指す熊谷市医師会看護専門学校(熊谷市)の学生たちの「戴帽式」が一日、同市桜木町の市立文化センター文化会館であった。基礎的な学習を終えた准看護師科の一年生三十人がシンボルのナースキャップを授与され、看護の道志す決意を新たにしました。

同校の戴帽式は六十一回目。一人ずつ教員からナースキャップをかぶらせても

らい、ナイチンゲール像のランプから移したともしびを手に整列。看護師としての心構えを記した「ナイチンゲール誓詞」を声を合わせて朗読し、「笑顔と思いやりを大切に、常に患者様の幸せを願い、誠実で責任感のある看護師になる」と誓った。今後は市内の病院で実習に入り、二〇二三年二月の資格試験合格を目指す。(渡部 穰)



戴帽式でナースキャップを授かる学生＝1日午後、熊谷市立文化センター文化会館

## 責任感ある看護師に

### 熊谷で戴帽式

2021.12.2 埼玉

熊谷市医師会看護専門学校の戴帽式が1日、市立文化センター文化会館で行われ、准看護学科1年生30人に看護師のシンボルであるナースキャップが授与された。

戴帽式は准看護師を目指して4月に入学した学生が病院実習を開始する際の節目に実施される儀式。学生はナースキャップをかぶることで、看護という職業に対する情熱や人の命に関わることに責任を意識し、決意を新たにします。

会場の照明が落とされ、厳粛な雰囲気の中、ナースキャップを与えられた学生はナイチンゲール像のランプから移したともしびを手に整列。ナイチンゲール誓詞と誓いの言葉を朗読し、「笑顔と思いやりを大切に、常に患者さまの幸せを願い、誠実で責任感のある看護師になる」とを誓います(と語った)。(桜井和憲)